

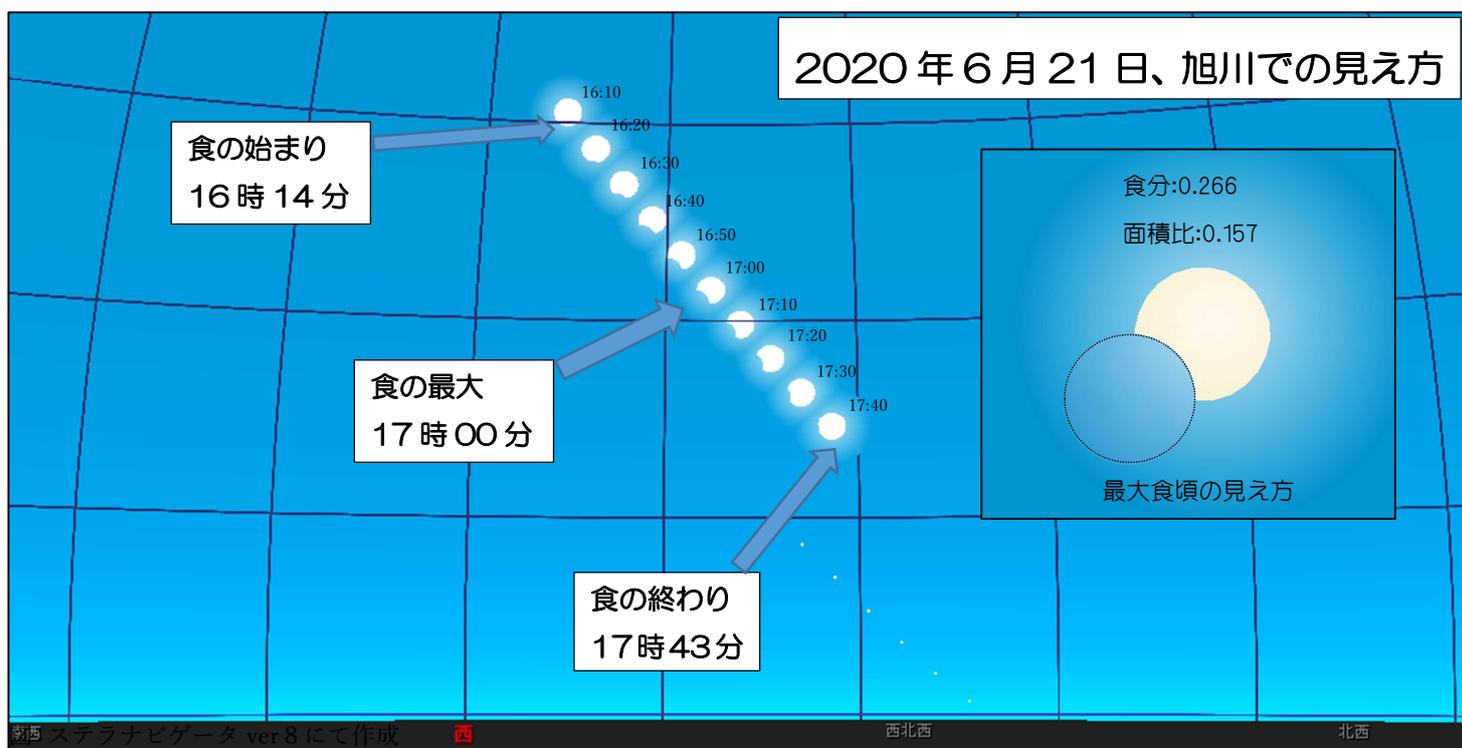
2020年6月21日の

部分日食

のご案内



2020年6月21日、旭川での見え方



地図: ステラナビゲータ ver 8 にて作成

西

西北西

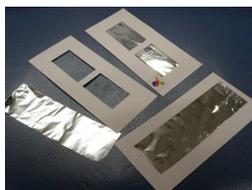
北西

2020年6月21日の夕方に部分日食を見ることができます。(太陽の前を月が横切る現象です)

旭川では昨年の12月26日にも(曇りでしたが)部分日食を見ることができたので、約半年ぶりの部分日食となります。6月21日の部分日食は午後4時14分頃に欠け始め、5時00分頃に食の最大となり、5時43分に終了します。観測は日食観測用のめがね等を使用し、肉眼で見たり、望遠鏡などでの観測は絶対にしないでください。晴れたらぜひ日食めがねを持って4階天文台までお越しください。

日食めがねを持っていなくても、望遠鏡と太陽投影板を使用した観測も行います。

(当日は30枚程度、先着で日食観測めがねも配布いたします。ぜひお越しください。)



★安全な観測方法★

★ピンホールを利用する方法★厚紙などに小さな穴を開けたものや、麦わら帽子や木漏れ日のように、細かい隙間があるものの影の中に映った太陽の光が、欠けた太陽の形になります。

★日食専用のグラスや

遮光板を使う方法★

日食観測めがねをしっかりと目に当てて、太陽の光が日食グラスのまわりから目に入らないようにする。太陽を観測している間は、絶対に日食グラスを目から外さない。

★太陽投影板に投影する★

旭川市科学館の20cm望遠鏡はこの方法で太陽を観測しています。

写真: (C) 国立天文台
文章: 国立天文台 HP より抜粋

